３－④－❹　こんな町　めざそう！　どんなこと　できそう？

■対象：地域住民　■人数：20 人　■時間：90 分程度　■手法：ランキング

学習のねらい　（３回目を話し合ったあとで）これまでに明らかになった“めざす地域像”に向けて、何からどう取り組んでいくのかを考えることで、実際の動きにつなげる意欲を高めることができる。

時間	学習の流れ	留　意　点	準　備　物
	【はじめに】 今日は、これまでのワークで明らかになった「めざす地域像」に近づくために自分たちにできそうなことの中から、何からどう取り組んでいくのか考えてみましょう。 その前に少し心と体をほぐしましょう。		
10分	【アイスブレイク】 ① ヒミツ自己紹介 「名前」と「実は私、・・・」 ② 漢字集め ・３画で書ける漢字	・４～５人のグループで行う。 ・まずは、１人で考える。次に、グループで出し合い、協力する良さにつなげる。	A4用紙 サインペン
70分	《 はじめにルールとマナーを確認しましょう 》 【中心のワーク】 ① ワークの説明を聞く　[2分] ② これまでのワークをふり返る　[3分] ③ ワークシートに、取り組んでみたいもの上位３つを書く　[5分] ④ グループ内で順位づけを確認する　[3分] ⑤ それぞれ順位付けした理由や根拠を紹介し合う　[15分] ⑥ グループの上位３つを決定する　[20分] ⑦ 各グループの考えを全体に発表する　[７分] ⑧ 今後、どれから取り組むかの上位３つを全体で決定する　[15分]	・ねらいとワークの流れを確認し、見通しをもつ。 ・これまでのワークを主催者がまとめた一覧表を見ながらふり返る。 ・この会に初めて参加する人がいる場合、特に丁寧にふり返る。 ・ランキングの項目は、これまでの話し合いを受けて書き込んでおく。 ・すべての順位づけが難しいようなら、同じ順位をつけても良いことを伝える。 ・⑥では、参加者の合意で決定する過程を大切にし、意見がまとまらなければ、その様子を⑦で発表してもらう。	これまでのワーク一覧表 ワークシート（ランキング項目を記入したもの）（A4版） 模造紙（掲示用ランキング表） 色マーカー
10分	【ふり返りと分かち合い】 ① 「今日の感想」をワークシートに書く ② グループで発表し合う	・今後自分で取り組みたいことを書いてもよい。 ・全体に広げたいことは、積極的に取り上げる。	ワークシート
	【おわりに】 いかがでしたか。今日は、「できそうなこと」「やってみたいこと」が少し具体的になったのではないでしょうか。次回は、実践に向けて、より具体的に計画を立てていきましょう。		

島根県立社会教育研修センター

こんな町　めざそう！どんなこと　できそう？

めざす地域像　「子どもから高齢者まで、笑顔があふれる町」

「自分たちにできそうなこと」一覧の中で、自分が取り組んでみたいと思うことの上位３つを決めて、順位を書いてください。

自分たちにできそうなこと	順位					
	自分	メンバーの名前			グループ決定	全体の決定
① 子どもが遊べる場所や機会を増やす						
② 多世代にわたる交流事業を行う						
③ 地域のよさを味わう						
④ 災害に強い町づくりを考える						
⑤ 親子の自然体験活動						
⑥ 地域の人同士のつながりの場をつくる						
⑦ かっこいい大人（地域の人材）を発掘する						
⑧ 文化祭を見直す						
⑨ 中高生の活躍の場づくり						
⑩ 健康にくらす町づくり						

今日の感想を書きましょう。